

会員便り

6月に入って源氏ホタルの季節になりました。新川(南庄所町)のヒメボタルは5月5日から出



始めて昨夜9時(6月4日)に1匹が飛んでいましたが1ヶ月にわたる観察は終わりました。ピーク時は300匹を越えました。

4年前は20匹

ぐらいいましたから、保護活動(堤防の草刈り時期を遅くして十一月にしてもらったり年2回を一回にしてもらった。刈り取った草を一部その場所に残してもらった)を始めから、たくさんホタルが増えました。驚いたことに昨夜対岸の芥川大橋の上流の農業用水取り入れ口の草むらに100匹以上の姫蛍が光

って飛んでいました。(昨年5月中頃は5匹くらい確認したのみでしたが)約一ヶ月遅れて対岸に大量発生していたので。

国土交通省に委託され

た調査員3人の方とも偶然に出会って十時過ぎまで観察、数の確認をしました。その場所は「芥川魚道」を造る為に工事が行われて、堤防の草が刈り取られてしまった所です。そのために今年も調査のために、草原の奥まで入って行きやすくなっています。だから近くまで行って数を確認できたのです。昨年までは草が生い茂り中に入るのはいろしい状況でした。

100mしか離れていない対岸に1ヶ月遅れで陸ホタルであるヒメボタルが大量発生していたので眼を疑いました。本当にびっくりしました。私達が知らなかっただなかっただけの事です。昆虫の生活環境は人間の推測をはるかに越えて複雑です。芥川上流や日本各地では



これからが源氏ホタルの季節になります。今年はどうだけ増えているでしょうか?楽しみです。多くの方にホタルの飛ぶ幽玄の世界を楽しんでもらいたいです。

私達はホタルについて知らないことが多いように思います。

- ①・全世界には、およそA、1000種類
- B、2000種類のホタルが生息している。
- ②・日本国内のホタルはA、100種類
- B、500種類
- ③・幼虫期はすべて発光するが、成虫になっても発光するホタルは日本国内ではA、11種類
- B、21種類
- ④・「日本書紀」(720年)に「彼地には螢火光る神多くあり」という一文があります。

この名前「源氏螢」登場するのはA、「源氏物語」(1004年、紫式部) B、「虫譜図説」(1856年、飯室楽圃)。平家螢はおそらくからだの大きい源氏螢にたいして後から区別してつけられたと考えられます。「正解はすべてBです。」今の子供達は自然からかけ離れた生活をしていて知識や体験がほとんどありません。水のなかで育つほたるは3種類(1993年に発見されたクメジマホタルとゲンジボタルとヘイケボタル)で世界では珍しい種類です。ホタルはほとんどが陸生です。日本では姫蛍が知られていますが知らない方がほとんどです。 Y・Z

とけいそう

二〇一〇年 韓国 春の旅(慶州)

駅のロッカーに荷物を預けレンタルサイクルで、慶州歴史遺跡地区を春風を感じ、咲き誇る桜、菜

の花、紫大根の花を眺めながら走りまわりました。片言のハンダグでなんとか無事見学できました。



宿泊は、昨年泊まり、とても感じがよかったのと、今年も守吾齋(シユゴジエ)にしました。守吾齋は韓屋(ハノク)で、六畳ほどの部屋が二間とキッチン、トイレ、シャワー、左右に六畳ぐらゐの広縁があり暖房はオンドルです。オーナーのイ・ジェホ氏は自然と人間文化遺産の感動を伝える紀行作家で大学で三国史を教え、新聞にコラムを書いていきます。お酒が大好きで、日本の焼酎をとっても喜んで下さいました。二日目には煎茶の茶器があることに気付き、私たちの持っていた日本茶と和菓子をお手伝いのお

ばさんと一緒に食べました。コミュニケーションを図るうえでいい材料でした。今後その国の人と触れ合い、理解する旅を続けたいと思います。 S・K

九尺ふじ! 五大山白毫寺



太鼓橋も九尺藤がそよ風になびいていたのも丹波市の白毫寺(びやくごうじ)です。太鼓橋は人間の世界と仏の世界を結ぶといわれる橋。九尺ふじは巨大な紫のべールとなって人々を包みます。 E・H

